「伝統的酒造り」の技術承継に係る
実証分析対象事業者
申請マニュアル

（受付期間）
受付開始：令和７年６月28日（土）
受付締切：令和７年７月16日（水）

（応募書類の提出先）
以下の事務局宛てにメール添付でご送付ください。

（本事業のお問合せ先）
事務局：株式会社パソナ
Tel： 070-5592-4826 / 080-3258-8674
Mail ：globalforce@pasona.co.jp

国税庁
「伝統的酒造り」の技術承継に係る実証分析事業
令和７年６月

はじめに

- 「伝統的酒造り」の技術承継に係る実証分析対象事業者の公募へ応募される事業者および個人は、本申請マニュアルを熟読するとともに、公募要領および応募申請書を参照ください。
- ご不明な点等がありましたら、表紙記載の「お問合せ先」の担当まで、お気軽にお問い合わせください。
  ※ 公募申請書の提出先及びお問合せ先として、公募要領に記載されているものと同じです。
- この手引きに記載の「提出書類」は、公募の web ページよりダウンロードした様式を使用し、電子データで作成の上、担当まで電子メールでご提出ください。提出書類に関するご不明な点等についても、担当までお問い合わせください。

関連リンク

- 「伝統的酒造り」の技術承継に係る実証分析対象事業者の公募について（国税庁 HP）
  https://www.nta.go.jp/taxes/sake/boshujoho/index.htm#

- 公募要領
  https://www.nta.go.jp/taxes/sake/boshujoho/pdf/02.pdf

応募申請書

（A）承継先候補者　→　応募申請書（様式第 1 号）【区分 A/承継先候補】
https://www.nta.go.jp/taxes/sake/boshujoho/word/03.docx

（B）承継元候補者　→　応募申請書（様式第 2 号）【区分 B/承継元候補】
https://www.nta.go.jp/taxes/sake/boshujoho/word/04.docx

応募申請書の内容について

申請書は区分に応じて、それぞれ様式が異なります。

（A）承継先候補者　→　応募申請書（様式第１号）【区分 A/承継先候補】

https://www.nta.go.jp/taxes/sake/boshujoho/word/03.docx

（B）承継元候補者　→　応募申請書（様式第２号）【区分 B/承継元候補】

https://www.nta.go.jp/taxes/sake/boshujoho/word/04.docx

以下に、申請時の注意点を記載します。

（A） 承継先候補者

1．申請者の基本情報について

<table>
<tr><td>（1）申請者氏名</td><td colspan="4">必ず個人名（法人の場合は担当者や代表者など）をご記入ください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">（2）連絡先</td><td>住所</td><td colspan="3">申請者個人の住所をご記入ください。</td></tr>
<tr><td>電話番号</td><td colspan="3">運営から確認のため、電話をする可能性があります。
日中の連絡が可能な電話番号をご記入ください。</td></tr>
<tr><td>Email</td><td colspan="3">運営から確認のため、メールをする可能性があります。
連絡が可能なメールアドレスをご記入ください。</td></tr>
<tr><td colspan="5">※以下、法人の場合のみ記載。個人の場合は空欄　個人の方は、以下の（3）～（１０）を飛ばして、「2.申請する事業計画について」へ進んでください。</td></tr>
<tr><td>（３）企業名／団体名等</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>（4）業種</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>（5）創業・創立年月日</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>（6）本社所在地</td><td colspan="4">登記簿に記載している事務所の所在地をご記入ください。</td></tr>
<tr><td>（７）代表者役職・氏名</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>（8）資本金</td><td colspan="2"></td><td>（9）従業員数
※常時使用する者</td><td>常時使用する従業員数をご記入ください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">（１０）申請者の所属／役職</td><td>所属</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>役職</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

２. 申請する事業計画について

（１）応募動機をご記載ください。
応募のきっかけや背景（経験・エピソードなど）を具体的にご記載ください。

（２）「伝統的酒造り」についての考えをご記載ください。 （例）歴史的背景や技術的特徴の意義、次世代への継承など
ご自身が考える「伝統的酒造り」について、歴史的背景や技術的特徴の意義、次世代への継承などを踏まえて具体的にご記載ください。

（３）申請者の経歴と現職をご記載ください。
①経歴と現職
経歴や現在の仕事などを簡潔にご記載ください。

②特に「伝統的酒造り」に関連する業務への従事経験
酒造を含む製造業や発酵・農業など関連分野との関わりがある場合、具体的にご記載ください。 本項の従事経験がない場合は、「なし」とご記載ください。

（４）事業承継後についての考えをご記載ください。
①事業プランの構想 （例）ブランド構築、観光・地域連携、デジタル活用、海外輸出など
事業プランについて、ブランド構築、観光・地域連携、デジタル活用、海外輸出など、現時点で構想されていることについて具体的にご記載ください。
②具体的な計画 （例）3ヵ年の事業計画（事業規模、売上など）
（４）①の構想に関連して、具体的な計画があればご記載ください。

（５）事業承継後の製造設備等についての考えをご記載ください。 （例）酒蔵の既存設備の利用予定、リース活用予定、初期導入計画など
酒蔵の既存設備の利用予定、リース活用予定など、製造設備等についての考えをご記載ください。

（６）事業承継後の事業資金と調達方法についての考えをご記載ください。 （例）自己資金や金融機関からの調達、補助金の活用など
自己資金や金融機関からの調達、補助金の活用など、事業資金と調達方法についての考えをご記載ください。

（７）事業承継後の経営協力体制についての考えをご記載ください。 （例）家族、パートナー、自治体、金融機関など
家族、パートナー、自治体、金融機関など、経営協力体制についての考えをご記載ください。

（８）その他、必要な事項があればご記載ください。 （例）すでに事業承継に向けて動いている案件がある、など
すでに準備中・計画中の事項などがあれば、ご記載ください。

（B） 承継元候補者

1.申請者の基本情報について

<table>
<tr><td>（1）申請者氏名</td><td colspan="3">必ず個人名（法人の場合は担当者や代表者など）をご記入ください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">（2）連絡先</td><td>住所</td><td colspan="2">申請者個人の住所をご記入ください。</td></tr>
<tr><td>電話番号</td><td colspan="2">運営から確認のため、電話をする可能性があります。
日中の連絡が可能な電話番号をご記入ください。</td></tr>
<tr><td>Email</td><td colspan="2">運営から確認のため、メールをする可能性があります。
連絡が可能なメールアドレスをご記入ください。</td></tr>
<tr><td colspan="4">※以下、法人の場合のみ記載。個人の場合は空欄　個人の方は、以下の（3）～（10）を飛ばして、「2.申請内容について」へ進んでください。</td></tr>
<tr><td>（3）企業名／団体名等</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>（4）業種</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>（5）創業・創立年月日</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>（6）本社所在地</td><td colspan="3">登記簿に記載している事務所の所在地をご記入ください。</td></tr>
<tr><td>（7）代表者役職・氏名</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>（8）資本金</td><td></td><td>（9）従業員数
※常時使用する者</td><td>常時使用する従業員数をご記入ください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">（10）申請者の所属／役職</td><td>所属</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>役職</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

２. 申請内容について

（１）応募動機をご記載ください。
応募のきっかけや背景（経営状況・事業継続への思いなど）を具体的にご記載ください。

（２）「伝統的酒造り」についての考えをご記載ください。 （例）歴史的背景や技術的特徴の意義、次世代への継承など
ご自身が考える「伝統的酒造り」について、歴史的背景や技術的特徴の意義、次世代への継承などを踏まえて具体的にご記載ください。

（３）現在の事業内容をご記載ください。
①製造規模
年間の製造量を kl（または石高）でご記載ください。
②製造している酒類の品目、銘柄
代表的な製造品目や銘柄などをご記載ください。
③従業員構成
季節雇用を含めた雇用形態の内訳などをご記載ください。

④保有する酒類製造免許
免許の種類と内容をご記載ください。

（４）事業承継における希望譲渡条件についてご記載ください。 （例）譲渡価格、土地・建物の処遇、継承希望時期など
譲渡における価格、土地・建物の譲渡及び賃貸、継承時期などの希望があればご記載ください。

（５）事業承継後の希望についてご記載ください。 （例）土地・建物の保有、ブランド継続、従業員雇用、地域との関係性など
土地・建物の保有・貸与、ブランド名の継続の可否、従業員の雇用継続、地域の祭礼関連などの希望があればご記載ください。

（６）事業承継後のご自身の関わり方の希望についてご記載ください。 （例）経営者として参画、従業員として参画、引退など
事業承継後のご自身の関わり方の希望があればご記載ください。

（７）その他、必要な事項があればご記載ください。 （例）すでに事業承継に向けて動いている案件がある、など
すでに準備中・計画中の事項などがあれば、ご記載ください。